

令和2年度静岡県障害者技能競技大会

「ワードプロセッサ」競技課題

氏 名

1. 競技時間

60分

2. 競技内容

課題1－文字入力、課題2－文書作成と編集 の2つの課題の作成を行います。

作成例のとおり文書作成を行ってください。

3. 競技に係る注意事項

- (ア) 「開始」の合図があるまで、このページ以外は見ないこと。
また、「開始」の合図があるまで、パソコン等を操作しないこと。
- (イ) この表紙に、氏名を必ず記入してください。
- (ウ) デジタル媒体のすべての持ち込みは禁止しますが、ノート・参考図書類は携行してよいものとします。
- (エ) 競技中に万一機器のトラブルがあった場合は、監督者に申し出てください。操作不能となった方のみ一時中断し、操作可能となった段階で競技の再開を行います。
- (オ) 競技が時間内に終了した場合、監督者に申し出てください。

4. 課題の提出方法

作成したデータを、デスクトップの「2020 ワードプロセッサ（自身の名前）」フォルダに指示に従って保存してください。

【課題1】文字入力

次の<仕様>に従い、課題1－作成例の文書を入力してください。

<仕様>

1. 1行目に「氏名」を入力すること。
なお、「」かっこの入力は不要とします。
2. 文字は全て、全角で入力すること。
3. デスクトップの「2020 ワードプロセッサ (自身の名前)」フォルダに、「課題1 氏名」のファイル名で保存すること。
それぞれの間には、全角1文字分のスペースを入れること。
なお、ファイル名に「」かっこの入力は不要とします。

【課題2】文書作成

新規文書を作成し、次の<仕様>に従い、課題2－作成例の文書を作成してください。なお、文書はA4、1ページに収まるようにすること。

<仕様>

1. ページ設定で、1行の文字数を40文字、行数を40行とすること。
2. 余白は、上下25mm、左右20mmに設定すること。
3. 指定のない文字は、MS明朝、12ポイント、全角とすること。
4. デスクトップの「2020 ワードプロセッサ（自身の名前）」フォルダに、「課題2 氏名」のファイル名で保存すること。
それぞれの間には、全角1文字分のスペースを入れること。
なお、ファイル名に「」かっこの入力は不要とします。
5. 設定内容シートの指示および作成例に従い作成すること。

設定内容シート

箇 所		設 定 内 容
行	文 字	
1	空白（改行）	
2	氏名	左揃え
3	2020年5月11日	右揃え（数字は半角）
4	空白（改行）	
5	防災訓練のお知らせ	MSゴシック、36ポイント 二重下線、均等割り付け
6	空白（改行）	
7	各位	左揃え
8	〇〇支部 総務課	右揃え
9	054-△△△△-◆◆◆◆	右揃え
10,11	空白（改行）	
12,13	下記の通り、防災訓練を実施いたします。内容をご確認の上、参加頂けますようお願いいたします。	
14	空白（改行）	
15	記	中央揃え
16	空白（改行）	

表の設定

	1 列目	2 列目
セルの幅	40mm	125mm
セルの高さ	12mm	
塗りつぶし色	白、背景 1、黒+基本色 15%	白、背景 1
罫線	太線 1.5 pt、細線 1 pt	

表の入力内容

1 列目

行	文 字	設 定 内 容
1	項目	MS ゴシック 12 ポイント 中央揃え 均等割り付け 7 字
2	開催日時	
3	会場	
4	内容	
5	注意事項	

2 列目

行	文 字	設 定 内 容
1	事項	中央揃え 均等割り付け 10 字
2	2020年7月5日(日) 10:00 ~12:00	
3	静岡県東部〇×△□センター 駐車場	
4	火災発生を想定した	囲み線
	避難活動	文字の網掛け
	および	
	消火訓練	文字の網掛け
5	動きやすい服装、帽子着用のこと。 雨天時は中止といたします。	

画像の設定

画像の種類	配 置	保 存 場 所
消火訓練	左下	デスクトップの 「2020 ワードプロセッサ (自身の名前)」フ ォルダ内の画像を挿入 (作成例を参考に位置とサイズを調整)
防災訓練	右下	

図形の設定

図形の種類	文 字	設 定 内 容
円形吹き出し	消火訓練に参加をお願いします！	塗りつぶしなし 線の色：黒 線の幅：2 pt フォント： HG 創英角ポップ体 14 ポイント

氏名

火災報知機は発生する熱や煙を検知し、それを火災として知らせる装置です。一般家庭でも、消防法で住宅用火災警報器の設置が義務づけられています。学校や病院などのビルに設置されているものは自動火災報知設備と呼ばれ、受信機、感知器、発信機、表示灯、音響装置などの機器で構成されます。

◎受信機…火災信号を受け、関係者に火災を知らせる

◎感知器…熱、煙、炎を感知し、火災信号を発信する

◎発信機…人がボタンを押し、火災を知らせる

◎表示灯…発信機の設置位置を知らせる

◎音響装置…建物にいる人に火災を知らせる

イ) 住宅用火災警報器の作動は、ビルの自動火災報知設備と同じで、違いは、熱や煙の感知器から直接警報音や音声が出る点です。

ロ) 自動火災報知設備は、受信機に感知器、発信機、表示灯、音響装置が接続され、建物の規模や構造に合わせた機器構成になっています。

氏名

2020年5月11日

防災訓練のお知らせ

各位

〇〇支部 総務課
054-△△△-◆◆◆◆

下記のとおり、防災訓練を実施いたします。内容をご確認の上、参加頂けますようお願いいたします。

記

項目	事項
開催日時	2020年7月5日（日） 10:00～12:00
会場	静岡県東部〇×△□センター 駐車場
内容	火災発生を想定した避難活動および消火訓練
注意事項	動きやすい服装、帽子着用のこと。 雨天時は中止といたします。

消火訓練に参加をお願いします！

